

# のり養殖通報第4報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議 平成30年11月8日発行

## [気象・海況] 気温・水温は高め、栄養塩は十分

- 気温は10月上旬と下旬に平年を大きく上回り高めで推移。11月始めには一旦平年並みに低下したが、4日以降は再び高めに転じている。気象予報では今後も次週前半までは平年を大きく上回る気温が続くと予想されている。
- 11月5日に実施した観測の結果では、全域で植物プランクトンが少なく透明度は良好でノリ養殖漁場近辺の栄養塩は窒素、リンともに十分な量が含まれている。表層水温は概ね19℃台で前年同期より1~2℃高め、塩分は31~33台で特に問題の無い値であった。(表1)。
- 新富津漁協自動観測ブイによる観測値では水温は10月中~下旬には緩やかに低下していたが、11月2日以降はやや上昇し現在は20℃前後での横ばいが続いている(図2)。

## [今後の留意点] 良い場所を有効に

- 種網の入庫はほぼ終了し、生産に向けた網の張り込みが開始されていますが、水温停滞の影響もありノリ芽の伸長は本格化していません。
- 当面、気温は平年を上回る日が続き、水温の急激な降下は期待できません。生育状況の良い場所を中心に、管理を十分に施せる範囲で様子を見ながら網を展開し、確実に秋芽生産につなげてください。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。  
 次回は11月21日頃発行します。

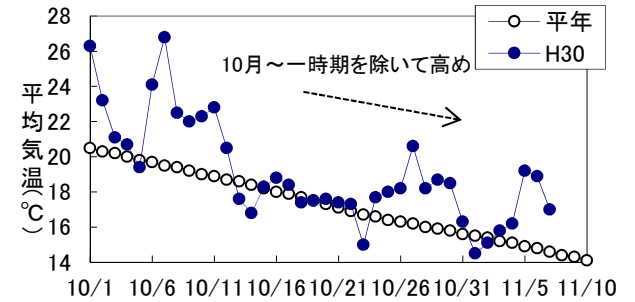


図1 日平均気温 平年との比較(千葉)

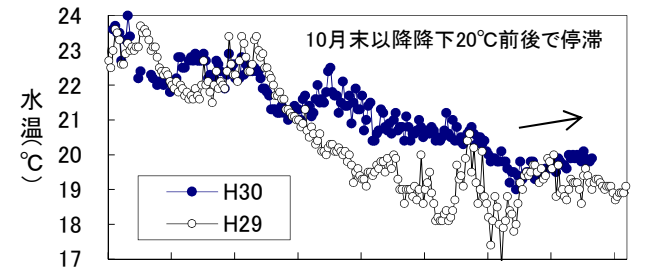


図2 昨年と今年度の水温の比較(新富津観測ブイ)

表1 水質観測結果(11/5)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	19.2	31.2	8.3	3.3	292	39
盤洲Cブイ	20.8	32.3	8.2	6.5	291	44
盤洲Bブイ	19.5	31.9	8.3	5.7	225	31
盤洲Aブイ	19.9	32.3	8.2	5.0	247	36
富津ベタ	19.3	31.5	8.2	5.3	267	27
2海ほ下	19.8	33.0		7.0	176	24
大貫沖	19.6	33.0		8.0	163	19
湊沖	19.9	33.5		8.0	73	10

\*溶解無機態窒素 (μg/l)、\*\*リン酸態リン (μg/l)

※高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 リン 8

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 リン 5